

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教 科： 国 語 科 目： 論理国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（1組： 池田 ）（2組： 亀井 ）（3組： 亀井 ）（4組： 亀井 ）（5組： 亀井 ）（6組： 亀井 ）（7組 亀井）

使用教科書：（ 精選 論理国語 第一学習社 ）

教科の目標：（ ささまざまな角度から読解力を深め、論理的思考力を身につける ）

【知 識 及 び 技 能】 社会の中で必要な言葉の力を身につける

【思考力、判断力、表現力等】 文章や資料を読み解き、論理的な思考力を育み、表現する

【学びに向かう力、人間性等】 社会の中で生きることの意味や奥深さについて考え、取り組める力を養う

単元の評価基準：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の中で必要な言葉の力を身につけることができたか	文章や資料を読み解き、論理的な思考力を育み、表現することができたか	社会の中で生きることの意味や奥深さについて考え、取り組める力を養うことができたか

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書 読					
1 学 期	「手の変幻」 作者の巧みなレトリックを読み取り 芸術論を理解する。	言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。	○	○	言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解しているかどうか。	○	○	○	5
	「自他の間合い」 言語による自己把握をもとに言語社会論を理解する。	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	○	○	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにできているかどうか。	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1
	「『私』中心の日本語」 示された具体例から認知科学論を理解する。	文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。	○	○	文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深められているかどうか。	○	○	○	8
	「日本人の『自然』」 現代社会での人間関係の在り方を理解する。	文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。	○	○	文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握しているかどうか。	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1
2 学 期	「働かないアリに意義がある」 さまざまな学説をもとに社会学について学ぶ。	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手と意図との関係において多面的・多角的な視点から評価する。	○	○	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手と意図との関係において多面的・多角的な視点から評価しているかどうか。	○	○	○	8
	「AI時代の社会の法」 環境という概念をさまざまな立場から問い直し学ぶ。	筆者の述べる主張とその理由について積極的に理解を深め、学習課題に沿って内容を整理し、自分の意見をまとめる。	○	○	筆者の述べる主張とその理由について積極的に理解を深め、学習課題に沿って内容を整理し、自分の意見をまとめることができたかどうか。	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1
	「なぜ多様性が必要か」 業績によって価値を決める日本の近代化の論理を理解する。	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	○	○	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにできているかどうか。	○	○	○	8
	「生体認証技術の発展と未来」 情報と情報との関係に理解を深め、情報を階層化して整理する方法を学んでいる。	文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。	○	○	文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握しているかどうか。	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1
3 学 期	「コミュニティ空間としての都市」 地図についての通念から新しい観点からメディア論を理解する。	筆者の述べる主張とその理由について積極的に理解を深め、学習課題に沿って内容を整理し、自分の意見をまとめる。	○	○	筆者の述べる主張とその理由について積極的に理解を深め、学習課題に沿って内容を整理し、自分の意見をまとめることができたかどうか。	○	○	○	5
	定期考査					○	○		合計 70